

「児島地区公共施設複合化基本構想案」の パブリックコメント集約結果

「児島地区公共施設複合化基本構想案」について、「倉敷市パブリックコメント手続要綱（平成21年12月8日告示第683号）」に基づき市民の皆様から広く意見を募集しましたが、その結果は次のとおりです。

記

1 意見等の件数 45人 19件

2 御意見の要旨と市の考え方

次ページのとおりです。（類似の意見はまとめています。）

3 今後の予定

パブリックコメントの結果を踏まえ、「児島地区公共施設複合化基本構想」を策定し、倉敷市まちづくり推進課ホームページにて公表します。

4 参考

意見募集期間 令和5年2月1日（水）～2月28日（火）

御意見をお寄せいただいた皆様の御協力に厚くお礼申し上げます。

倉敷市 建設局 まちづくり部 まちづくり推進課

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
基本構想案の全般に関する御意見		
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ とてもわかりやすく理にかなった基本構想案だと思う。児島に住み続ける者としてぜひ実現してほしい。 ・ 基本構想案はよく研究、検討されており、考え方・方向性については、まず良好なものと理解する。 ・ 基本構想案を読んで、なるほどと見える事柄が多く、すばらしいと思った。 ・ 児島地区の市街地のまちづくりに関しては賛成である。この機会にぜひ、児島を人の集まるような街にし、産学官の連携したすばらしい児島になることを期待している。 ・ 市立短大、倉敷ファッションセンター、児島児童館のコラボと、いろいろと児島が新しく開かれていき、今後がとても楽しみ。 ・ 観光地児島の拠点としての基本案を市民に。 ・ 子ども、若者、働き盛りの方、高齢者、みんなが幸福感を持てる計画を作ってほしい。 ・ 複合化する機能や組み合わせが不明かつ不明瞭。基本計画で具体的には検討するとあるが、先送りしている 	<p>整備する施設の規模・機能・組み合わせ、事業手法、概算事業費、整備スケジュール等について、いただいた御意見も参考にしながら検討し、基本計画の策定を進めます。</p>

	ように感じる。	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民への周知と合意の努力を、今まで以上に励んでほしい。広く市民を対象とした説明会を開催するなどの努力をしてほしい。 ・ 市が具体的な複合化案を5つ以上提示し、少なくとも児島市民の半数以上の賛意を得て決定してほしい。 ・ 令和5年度に基本計画とあるが、児島地区住民の総意は反映されているのか。市民を含めた検討委員会を立ち上げてはどうか。 ・ 構想は、30年以上前から話があったが、児島地区の市議会議員の関心がなかった。市と議員は真剣に協議すべきである。 	必要に応じて説明会を開催するなど、広く市民の皆さまから御意見を伺いながら基本計画の策定を進めます。
3	時間的な制約があるが、いい方向を得るために、多方面からの意見、アイデア、他成功地区の調査が必要だと思う。人と時間とお金をかけてでも、もう少し考えた方がいいと思う。	市民の皆さまをはじめ、児島地区の産業界、複合化する市立短期大学、児島児童館、倉敷ファッションセンターなど、関係者の御意見を伺いながら基本計画の策定を進めます。
整備場所に関する御意見		
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児島駅前に教育機関を核とした産学官が一体となった施設が整備されることは、児島市街地の活性化に向けた大きな一歩となる。ぜひ、計画を進めてほしい。 	いただいた御意見も参考にしながら、引き続き、基本計画の策定を進めます。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅と連結する児島公園に市立短大が移転することは、すごく良いことだと思う。 ・ 市立短大を駅付近に移転することは賛成だし、ここに集まった学生たちに児島の文化を大いに広めてほしい。 ・ 倉敷市立短大の移転場所について、児島公園が選ばれたのは、適切である。 	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児島文化センターに整備した方が、駅から旧野崎家住宅までの地域資源をつなぐことができる。 ・ 市立短大は児島文化センター跡地への移転を希望する。 ・ 児島児童館と児島憩の家は、児島市民交流センターとの連携を重視すべき都市機能なので、児島文化センター跡地に整備する方がよい。 ・ 文化センターは、児島の中心地から追いやられた形となり、いかにも軽視されているように思う。 	<p>児島文化センター跡地は、児島ジーンズストリート及び児島市民交流センターに隣接し、周辺のにぎわいが強化される一方で、児島駅周辺との一体的なにぎわい創出にはつながりにくいと考えております。</p> <p>市立短期大学を中心とする新たな複合施設と児島市民交流センターの両方を、児島地区市街地における市民の活動拠点ととらえて、連携が図られるよう機能分担を検討します。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市立短大の服飾科を倉敷ファッションセンターへ、市立短大の保育科＋児島児童館＋児島憩の家＋ホール機能を見島文化センター跡地へ、市立短大の事務部門＋関係者駐車場を旧児島高校へ整備することを提案す 	<p>倉敷市公共施設個別計画は、「延床面積の縮減による公共施設の総量適正化」と、「大切な機能を未来に引き継ぐこと」を基本理念として策定しています。この計画において、児島地区市街地で、市立短期大学、児島文化センター（ホール機能）、児</p>

	<p>る。狭い地域に施設を分散することで、短大学生も含めた市民による「歩いて暮らせるまちづくり」が実現するものと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の複合化施設案のみではなく、地区を大きくブロック分けし、特徴を持たせて分散化する方法もあるのではないか。①ビジネスブロック、②エンタメブロック、③フードブロック、④カルチャーブロックなどを区分けし、各ブロック間をスムーズに移動できる方法も考えてはどうか。 	<p>島児童館、児島憩の家、倉敷ファッションセンターの複合化について検討することとしています。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児島公園は市民の憩いの場となっている。市立短大の移転によって一部が廃止される児島公園の整備をお願いしたい。 ・ 児島公園の一部が廃止された後も、近隣住民が親しみやすい形で再整備してほしい。 ・ 市立短大ができることで、影等ができ公園が暗くならないようにしてほしい。今の明るい児島公園が大好き。 ・ 児島公園は日常、更には休日の市民の憩いの場となっている。それが削減されることは本当に悲しい。今でさえ駐車場がない状態であるのに、そ 	<p>基本構想の策定にあたり、公園の利用状況等の調査を行っており、引き続き必要に応じて調査等を行い、児島地区市街地の地域資源である児島公園の整備について、いただいた御意見も参考にしながら、検討を進めます。</p>

	<p>の点をどう対処していくのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児島公園は駐車場が少ない。複合化の検討にあたり大きな駐車場の確保について、しっかり検討してほしい。 ・ 児島文化センターも児島公園も駐車場が不足している。駐車場の確保は重要課題であるため、しっかり検討してほしい。 ・ 児島公園の使われ方の調査を、事前に実施したのか。公園の使われ方に注目した現在と将来予測を対比したものがほしい。今回の基本構想による変化が具体的に分かるような姿を図や表・グラフで教えてほしい。 	
--	--	--

基本方針に関する御意見

8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市立短大の服飾美術学科と児島産業振興センターとの連携を強化したい。 ・ 学生・市民・観光客に児島産業振興センターの施設・設備を活用してもらえらるような事業展開を考えていきたい。 ・ 児島産業振興センター内に7室ある児島デザイナーズインキュベーション (KDI) のうち、1室を市立短大と契約することで、学生の実習施設として利用できないか。 	<p>いただいたご意見等も参考にしながら、産学官が連携した施設整備となるよう基本計画の策定を進めます。</p>
---	---	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・施設整備に併せた産学官の連携強化を進める戦略はどのように考えているか。大学や商工団体・業界団体などの考えや意見希望は既に調査しているのか。 ・児島産業振興センターが、繊維産業に過剰に適応し過ぎているのは、将来の児島にとって障害となっていると思う。 	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中のお母さん達が集まって、おしゃべりや工作、調理などができる場所が欲しい。 ・最近、外遊びをしようにも、とても暑かったり寒かったりするので室内公園が欲しい。室内で鍵がかかるような密室の室内公園なら、子どもが逃げ出したりせず目が届くので安心である。 ・託児やイベントなどができ、仲間の作りやすい常設の子育てサロンの拠点が欲しい。 	<p>いただいた御意見も参考にしながら、児島児童館と市立短期大学の連携など、子育て支援環境のさらなる充実を検討します。</p>
10	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化の場として利用したいので、大人数ホールを継続してほしい。 ・児島文化センターの機能（大ホール）はなくさず、人を集められる機能を駅前の児島公園に整備してほしい。 	<p>大学体育館は、大学の授業や部活動などに支障のない範囲で地域に開放する予定です。具体的には、住民や団体の活動・発表の場として、また、様々な世代の運動の場としての活用も検討します。</p> <p>整備する施設の規模・機能・組み合わせ等については、いただいた御意見も参考に</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ コンサートや演劇、音楽会などの催しや集会を行う場所がないと、住民にとって魅力のない町になってしまい、過疎化が進む。大人数が収容できるホールを整備してほしい。 ・ 市立短大の体育館の活用について、可動式座席800席以上のコンサート等の開催機能と、1,000人規模のコンベンション機能を有する体育館として計画するよう強く要望する。 ・ 児島では現在、大きなイベントや行事、講演会、観劇会等々が開催不能な状況で不便と不安を感じている。倉敷・玉島・水島・真備は大小適切な規模の会館を有している。少なくとも700～800人程度の文化センターの新設を希望する。 ・ 市内の各地域には、800を超える座席数を持つホールが存在するが、児島からは遠方にあり、時間がかかる。児島地区においても、同規模の施設を確保することが重要である。 ・ 市民が使いやすい施設で、800人以上が入る劇場がほしい。 ・ 真備のホールは文化の発信基地と言いながら、人口7万人の児島に300席以上のホールがない。1,000席以上の文化センターを中心とした公共施設 	<p>しながら検討します。</p>
---	-------------------

	<p>の複合化を要望する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マービーふれあいセンターのような、客席がせり出し収容人員800名程度の短大体育館を整備する案や、周辺設備と駐車場の確保を明記してほしい。 ・ 文化センターは使用の頻度に関わらず、文化のバロメーターである。6万人以上の人口がある以上、象徴としても大切だと思う。800人程度は収容できる文化センターの再建を要望する。 ・ 児島地区の文化・芸術の振興を考え、ホール機能は1,200席以上欲しい。 ・ 児島文化センターのホール機能の存続は絶対にしてほしい。現在、ジーンズホールでコンサートなどを行っているが、多くの方に聴いてもらいたいと思っても、人数的に制限されてしまう。児島も高齢化が進んでいることもあり、岡山市内や倉敷中心部への移動も簡単ではない。市立短大はもちろん、地域も利用できるコンサートホール的な機能を有した建物が絶対に必要である。(500席以上) ・ 児島文化センターの今後はどうなる 	
--	---	--

	<p>のか。ある程度の規模を持ったホールが児島には必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児島文化センターがなくなるとは、児島の文化が衰退していくことになると思う。ぜひ、児島市民の為に、新しい拠点を作ってほしい。 ・ 児島文化センターは、市民の文化活動の場を提供し、地域文化の振興及び市民の向上を有する施設。この施設環境がなくなるということは、地域市民を無視することにつながるのではないか。新しく複合化する市立短大の体育館には、倉敷市民会館や芸文館のようなホール機能を持った体育館を設置してほしい。 ・ 老朽化した建物の再編には賛成だが、文化センター（ホール機能）と短大・児童館の複合は可能なのか。児島公園の一部を活用するとあるが、かなり規模の小さい複合施設になるのではないか。 ・ ジーンズホールは収容人数が少ないので、ホール機能の複合施設であるといい。 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児島にもホール機能のあるものは、必要だと思う。児島文化センターを存続させるように検討してほしい。 ・ 児島文化センターは存続してほしい。 	<p>倉敷市公共施設個別計画は、「延床面積の縮減による公共施設の総量適正化」と、「大切な機能を未来に引き継ぐこと」を基本理念として策定しています。この計画に</p>

<p>い。駐車場の確保は大事だと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児島文化センターの存続を検討する場合、駐車場の確保が必要。 ・ 児島文化センターの存続を検討するのであれば、駐車場の確保が必要。公共交通が貧弱な児島では、車での移動が必須。駐車場の確保についてしっかり検討してほしい。 ・ 児島文化センター規模の施設が、児島地区に必須である。教育機関を中心とした街づくりには、コンベンション機能をあわせ持ち、学生のみならず広く市民が活用できるホール機能が必要である。短大の授業や課外活動、保育、老健、勤労者体育などの活動を継続・発展させるために、多機能・高機能なコンベンション施設の整備をお願いしたい。 ・ 市営駐車場が近い児島文化センターに、倉敷芸文館程度の建物を整備してほしい。児島の地に文化・芸能をみんなで楽しめる文化施設を作してほしい。 ・ 児島文化センターが閉館している現状は哀しい。ジーンズホールは舞台が狭く見たいと思う演劇が観れず、文化程度が低下した。新しく箱モノを作してほしいとは言わないが、あ 	<p>において、児島地区市街地で、市立短期大学、児島文化センター（ホール機能）、児島児童館、児島憩の家、倉敷ファッションセンターの複合化について検討することとされています。</p>
---	--

	<p>るものをもっと利用して、市民が喜ぶ形にしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児島文化センターについて、早急に解体して、800人規模のホールを作るべき。建て替えることである程度の駐車場が確保できる。 ・ 児島文化センターを建て替えて、子どもたちのピアノや演劇の練習が行えるような、練習室を設けるべき。 ・ 児島文化センターは小学校の催しなどでよく利用していた。児島文化センターのような施設は必要だと思う。 ・ 児島文化センターがどのようになっていくのか不安。今までのように一定以上の規模の劇場として活用できるように考えてほしい。 ・ 児島文化センターの役割を市立短大の体育館が担うとしたら、使用に当たりかなり調整が必要である。調整が困難であるなら、800人収容規模で十分なので、児島文化センターの再建をお願いしたい。 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホール機能について、市立短大が使わない時に使えるということであれば、平日の使用は叶わず、土日祝日も学校の行事があれば使えないので、管理面も複雑になる。 	<p>大学体育館は、大学の授業や部活動などに支障のない範囲で地域に開放する予定です。具体的には、住民や団体の活動・発表の場として、また、様々な世代の運動の場としての活用も検討します。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大掛かりなイベントであれば、前日からの準備も必要。前日が平日である土曜日や祝日などにイベントをする場合、制限を受けるように思うが、どうなるのか。 ・ 新設・複合化により既存の利用者は共同利用となり、新規利用も考えられる。市立短大の体育館について、短大の授業や部活が優先になるとのことだが、平日・休日、昼・夜などで利用のキャパシティは十分か。 ・ 市立短大の体育館は、大学の授業や部活動などに支障のない範囲で地域に開放するとあるが、短大の同意は得ているのか。 	<p>整備する施設の規模・機能・組み合わせ等については、いただいた御意見も参考にしながら検討します。</p>
13	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児島のシンボルであった児島文化センターがなくなるのは、とても残念。児島にも芸文館のような大きな施設があれば、以前のように商店街にもぎやかになると思う。 ・ 児島文化センターが閉鎖されたことにより、児島の地盤沈下につながっている。倉敷か岡山では児島の人達は行事に参加してくれない。 ・ 文化センターの代わりがジーンズホールではあまりに手狭である。児島の活力向上を図るのであれば、文化的な施設を失うようなことがあって 	<p>大学体育館は、大学の授業や部活動などに支障のない範囲で地域に開放する予定です。具体的には、住民や団体の活動・発表の場として、また、様々な世代の運動の場としての活用も検討します。</p> <p>整備する施設の規模・機能・組み合わせ等については、いただいた御意見も参考にしながら検討します。</p>

	<p>はいけない。児島文化センターのホール機能の維持についての具体案を詳しく知りたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児島地区住民の悲願である児島文化センター（ホール機能）の維持について、具体的な複合案を検討するとあるだけで、非常に不安。 ・ 児島文化センターは取り壊されるのか。 	
14	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数でも使いやすい手頃な規模の体育館が必要。 ・ 婦人の家のような、少人数で誰でも気軽に利用できる施設が欲しい。 ・ 気軽に運動ができる場所がなくなるのは困る。少しでも多く、運動ができる場所を確保してほしい。 ・ 勤労者体育センターについて、バドミントンや卓球で利用しているのなくなるのは残念、他の場所に移動しても気軽に利用できる施設にしてほしい。 ・ 子どもたちの運動のために、勤労者体育センターをバドミントンで利用している。中山公園の体育館は半面を借りる必要があるため高額。勤労者体育センターは一面から借りられ、料金も安い。少人数でも低額で借りられる勤労者体育センターのよ 	<p>大学体育館は、大学の授業や部活動などに支障のない範囲で地域に開放する予定です。具体的には、住民や団体の活動・発表の場として、また、様々な世代の運動の場としての活用も検討します。</p> <p>整備する施設の規模・機能・組み合わせ等については、いただいた御意見も参考にしながら検討します。</p>

	<p>うな施設（ジム）・体育館を整備してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児島にはちょっと楽しめる体育館やトレーニング設備が備わった施設がない。バトミントンコート3面分は、ちょっと借りるのに適当な広さである。体育館は、中山公園にしかなく、広さの限りがあるため、取り合いになっている。 ・ 勤労者体育センターのトレーニングルームがなくなると、市民が気軽に通えるアクティビティの場が失われてしまう。トレーニングマシンの設置によって、新しい複合施設が利用しやすくなることを考えてほしい。 ・ 勤労者体育センターを利用しており、体育館機能の維持継続を希望する。ベンチプレスとダンベル関係だけでも使用できればと願っている。一般的なジムもあるが、会費が大きな負担になる。勤労者体育センターくらいの使用料であれば、子どもから仕事をリタイアした方まで、幅広く利用できる。その他の体育館機能も可能な限り維持継続、また、市民が利用しやすい環境の整備をお願いする。 	
15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勤労者体育センターにあるトレーニ 	<p>いただいた御意見につきましては、スポ</p>

	<p>ングマシン（器具）を、別の施設又は市営の建物などに移動してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内には、県・中国・全国大会が開催できる広さを持つ体育館がない。バトミントンで言えば、20面以上の広さを持つ体育館が必要である。 	<p>一ツ施設に関する具体的な内容であるため、関係する分野における取組の参考とさせていただきます。</p>
16	<ul style="list-style-type: none"> ・児島公園のような面積の広い公園は、駅前になくてもいい。駐車場の確保や安全性の観点からも、海技大学校跡地へ公園を移設することに賛成する。加えて、クルクルセンター横の芝生広場の有効活用を考えてほしい。 ・海技大学校跡地の広場には、駐車場を整備してほしい。 ・海技大学校跡地へ広場は、移動しやすく、利用価値の高いものにしてほしい。 ・海技大学校跡地の広場は、県有地を含めて整備し、高齢者も憩える広場を要望する。 ・海技大学校跡地は、公園と道の駅等を整備してほしい。 ・海技大学校跡地の公園は、若者のデートスポットになるような海に向かったベンチを多く配置したり、市民がウォーキングする際に利用できる 	<p>児島公園の面積が減少することから、海技大学校跡地に整備する（仮称）児島学校給食共同調理場の残地に、児島公園との機能分担等を考慮しながら、利用しやすい広場の整備を検討します。</p>

	<p>ストレッチ器具を置き、海の空気を満喫できる市民の憩いの場にしてほしい。市外の人もくつろぎに来れるようなスポットにしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海技大学校跡地に整備する公園は場所が悪い。数字合わせの公園はいいらない。 ・海技大学校跡地の公園整備は、住宅地から遠い上、430号線を渡る危険性もある。経費に見合う利用者が見込めないなら造らないでほしい。 	
整備スケジュールに関する御意見		
17	<ul style="list-style-type: none"> ・大きなスケジュールは、何によって決まっているのか、教えてほしい。 	<p>老朽化した複合化対象施設及び倉敷翔南高等学校における安全・安心な環境の早期確保に向けて、事業スケジュールを設定しています。</p>
まちづくり等に関する御意見		
18	<ul style="list-style-type: none"> ・人口は減っているが、この街にある資源を活かし、若者や高齢者の住みやすい活気のある街になってほしい。 ・施設複合化をきっかけとして、幅広く様々な視点から街の活性化策を考えていただき、児島のどの分野・年代においても取り残しのない街づくりをしてほしい。 ・児島中心地域の都市化、再開発、整備については賛成である。 	<p>いただいた御意見も参考にしながら、①老朽化した公共施設の再編・複合化、②都市機能の強化による児島駅直近の魅力向上、③児島地区市街地の回遊性向上によるにぎわい創出、④産学官の連携によるせんのまち児島の活力向上を図り、児島地区市街地の魅力向上をめざします。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児島駅から旧野崎家住宅をつなぎ住民や来訪者の回遊を進める構想は素晴らしい。観光客誘致の一助となり、また市民の誇りともなる。結構長い道筋だが、中途半端に終わることなく、ぜひ完成させてほしい。 ・ 住民の多くが車主体の生活であり、高齢者は公共交通機関がないと施設利用が進まない。駐車場や道路整備を含め移動手段全体を整備しなければ、回遊性向上によるにぎわいの創出につながりにくい。移動・交通環境についても考えるべき。 ・ 住みよいまちづくりを進めるために、行政機関が駅前商店街等の空き店舗の利用を促進するような支援に取り組んでほしい。 ・ 市立短大の学生のうち、数十人が稗田地区の下宿・マンションなどに住んでいる。短大の移転後、宿舍が無用になってしまうため、これらの施設に対する産業振興施策を考えてほしい。 ・ 児島を見捨てないでほしい。 	
19	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者や子どもが出入りしやすい憩いの場があればいい。 ・ 軽く運動ができるスポーツ施設や飲食店等があればいい。 	<p>倉敷市立地適正化計画では、地域拠点であり公共交通によるアクセス利便性の高い児島駅周辺を都市機能誘導区域に設定し、高次都市機能や交流・暮らしやすさを創出</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ちょっとした会議（駐車場必要）をする場がない。 ・児島駅高架下のスペースの有効活用（スポーツができる場の整備）を考えてほしい。 ・児島文化センター跡地の利活用について、早急に検討を進めてほしい。 ・令和7年度に立地適正化計画の範囲についての修正を行い、味野小学校周辺の倉敷市所有地を含めることを提案する。 ・低未利用土地が多い駅前に対して、都市機能を強化することで魅力を向上できるというのは間違っている。 ・児島文化センター跡地は、暮らしやすい立地なので、マンションが整備されるといいと思う。 ・学生をはじめ駅前の昼間人口の増加に伴い、飲食店やコンビニなどが不足するかどうかの調査が必要。学内への学食・売店の設置の有無や、業者の選定、近隣の飲食店等との競合などを考えるべき。設置しない場合は、学生の福利厚生を考える必要がある。 	<p>する都市機能を誘導することとしています。</p> <p>いただいた御意見も参考にしながら、都市機能の強化による児島地区市街地の魅力向上について検討します。</p>
--	--

パブリックコメント要約版

1 案件名
児島地区公共施設複合化基本構想案
2 募集期間
令和5年2月1日(水)から令和5年2月28日(火)まで
3 趣旨
1.基本構想について 倉敷市公共施設個別計画で、「倉敷市立短期大学」「児島文化センター(ホール機能)」「児島児童館」「児島憩の家」「倉敷ファッションセンター」については、児島地区市街地で複合化を検討するとしています。児島地区公共施設複合化基本構想は、「倉敷市立地適正化計画」などの上位・関連計画との整合を図りながら、児島地区市街地における老朽化した公共施設の複合化に向けた基本的な方針を示します。
2.現状と課題 児島地区の現状(人口、産業、土地利用)などを踏まえて整理した児島地区市街地のまちづくりの課題は以下のとおりです。老朽化した公共施設の再編・複合化、都市機能の強化による児島駅直近の魅力向上、児島地区市街地の回遊性向上によるにぎわい創出、産学官の連携によるせんいのまち児島の活力向上
3.整備場所 新たな複合施設は、児島公園の一部を活用して整備します。 整備場所の選定にあたっては、都市機能誘導区域内、整備可能な用地面積、市有地の有効活用の方針のもと、A児島公園、B海技大学校跡地、C児島文化センター跡地を整備候補地として抽出しました。これらの候補地を比較評価した結果、児島公園は、児島駅直近のエリアにおける都市機能の強化が図りやすく、駅から旧野崎家住宅までの地域資源をつなぎ、児島地区市街地のにぎわい創出に大きく寄与するとともに、産学官の連携を推進する場所としても最も適しています。
4.整備の基本方針 市立短期大学を児島公園の敷地内に移転整備するとともに、倉敷ファッションセンターの建物の一部の活用を検討します。 複合化する機能(児島文化センター(ホール機能)、児島児童館、児島憩の家、倉敷勤労者体育センター(体育館機能))について、具体的な複合案を検討します。 児島公園は、一部を廃止する都市計画変更手続きを行い、公園の面積が減少することから、海技大学校跡地に広場の整備を検討します。 現時点の整備スケジュールとして、新たな複合施設は令和9年度の建設工事完了を想定しています。

4 資料閲覧場所
まちづくり推進課、情報公開室、児島・玉島・水島の各支所総務課、真備支所市民課、庄・茶屋町・船穂の各支所
5 提出方法
(1)窓口への提出 ・提出先 本庁7階 まちづくり推進課まで ・提出時間 土曜、日曜、祝日を除く8時30分～17時15分
(2)郵送 ・郵送先 〒710-8565 倉敷市西中新田640番地 まちづくり推進課 消印有効
(3)FAX(086-421-1600)
(4)Eメール(citydevpromo@city.kurashiki.okayama.jp)
6 問合せ先
建設局 まちづくり部 まちづくり推進課 〒710-8565 倉敷市西中新田640番地 本庁7階 ;086-426-3025 FAX;086-421-1600 アドレス;citydevpromo@city.kurashiki.okayama.jp